



Kringle
Pharma

平成 21 年 1 月 28 日

各位

クリングルファーマ株式会社は
HGF組換え蛋白質を主成分とする皮膚潰瘍治療薬ChronSeal®の
第I/II相臨床試験をスウェーデンで開始いたします

クリングルファーマ株式会社（本社：大阪府豊中市、代表取締役：岩谷邦夫、以下「クリングルファーマ」）は、慢性下肢潰瘍を対象とする皮膚潰瘍治療薬 ChronSeal®の医薬品開発を進めております。この度、平成 20 年 12 月 23 日に行いましたスウェーデン医薬品庁（Medical Products Agency）への治験申請につきまして、平成 21 年 1 月 23 日に当局より第 I / II 相臨床試験の実施が認められたことをご知らせします。

ChronSeal®は HGF（hepatocyte growth factor：肝細胞増殖因子）組換え蛋白質を主要薬効成分とする外用製剤です。本製剤については、既に平成 20 年 11 月よりノルウェーにおいて臨床試験を開始しており（平成 20 年 12 月 3 日付当社プレスリリース参照）、今回スウェーデンにおいても認可を受けたことにより、今後はこれら 2 国において臨床試験が進められます。

HGF 組換え蛋白質は、リンショーピン大学（スウェーデン）での臨床研究により、皮膚潰瘍の患者さんで治癒効果が認められています。今回の第 I / II 相臨床試験により、医薬品としての有効性を検証する予定です。

当社代表取締役岩谷邦夫は、「昨年認可を受けたノルウェーに続き、スウェーデンが臨床試験サイトに加わったことで、ChronSeal®の開発が大きく加速することになります。これら 2 国での臨床試験を着実に進めることで、一日も早く POC（proof of concept）を確認したいと思っております。」と述べております。

クリングルファーマについて：

クリングルファーマは、大阪大学発創薬バイオベンチャーとして 2001 年 12 月に設立されました。大阪大学医学部の中村敏一名誉教授が発見した HGF および NK4 の医薬品開発を通じ、新規のバイオ医薬品の開発に注力しています。現在 HGF 組換え蛋白質を 1) 急性腎不全、2) 皮膚潰瘍、3) 難治性神経疾患の治療薬として、また NK4 組換え蛋白質と NK4 遺伝子治療薬を新規制癌剤として医薬品開発を進めています。より詳細な情報は、当社ウェブサイト（www.kringle-pharma.com）をご覧ください。

問合せ先：

下條智也

クリングルファーマ株式会社

取締役 CFO 兼経営企画本部長

電話 06-6831-3330、電子メール info@kringle-pharma.com